



# 門川中学校 1mmの前進

門川町立門川中学校 学校だより No. 6

令和3年9月14日  
校長 山内 昭弘

## コロナ禍に負けず 2学期スタートです！

8月25日(水)が2学期の始業の日でした。

門川町に「まん延防止等重点措置」が適用されるなか、感染予防対策を徹底したうえでの新学期スタートとなりました。すでにご案内のとおり、体育大会をはじめとする行事等の日程変更も余儀なくされております。

学校ではこれまで以上の感染予防対策を進めていきますが、大切なことは、一人一人が「**自分で考え、自分で気づき、行動する**」ということです。登下校や休み時間などで、密になっている状態や、マスクをしていないことなどがあつたら、先生方の指示ではなく、それに自分で気づく目、互いに注意し合うことなどが、自分たちでできるはずですよ。

感染予防は、**自分のため、友達のため、そして家族を守ること**につながります。保護者の皆様も学校や教育委員会からの配付文書をよく確認していただき、家庭や登下校時の感染予防を徹底していきましょう。

## 感動の東京オリンピック・パラリンピックから学ぶこと



今年の夏休みには、東京オリンピック・パラリンピックが開催され、テレビなどで見る機会が多かったことと思います。本校卒業生の黒木 理帆さんが7人制ラグビーの日本代表選手として出場しました。メダルには届きませんでしたが、日の丸を背負い一生懸命プレーする姿は、日本だけでなく、ふるさと門川町の誇りであったと思います。

多くの人の印象に残っていることは、選手の皆さんが試合の最後の最後まであきらめずに戦う姿、試合後の喜びや悔しさの表情、日本人らしく相手に礼儀を尽くす姿、そして支えてくれた人々たちへの感謝の気持ち(言葉)ではなかったでしょうか。

学校では、これから多くの行事が計画されています。みなさんにも「最後まであきらめず挑戦すること」「応援してくれる人々たちへの感謝の気持ち」「周りの人を尊重する心」を大切にしたいです。

## 中体連 宮崎県・九州・全国大会での活躍と県吹奏楽コンクール

7月下旬に宮崎県中学校総合体育大会及び県吹奏楽コンクール、8月上旬に九州中学校体育大会、同月下旬には全国中学校体育大会が開催されました。出場した選手の皆さんは、学校代表として、また、地区代表、宮崎県代表としてよく頑張ってくれたと思います。今回の上位大会への参加を通して学んだことを今後につなげてほしいと思います。本当にお疲れさまでした。

【県大会の主な結果と上位大会】

バドミントン女子団体優勝 → 九州大会2回戦惜敗

女子個人3位 川野 結菜 → 九州大会1回戦惜敗

柔道 女子個人優勝 坂本萌々菜 → 九州大会2回戦惜敗 ※全国大会1回戦惜敗

男子個人2位 坂本 大河 → 九州大会1回戦惜敗 男子個人3位 津田 岳門

陸上 共通女子4×100Mリレー 2位 → 九州大会予選惜敗

共通女子200M 2位 内山田 玲 → 九州大会4位 ※全国大会予選惜敗

3年女子100M 3位 内山田 玲

ソフトボール男子 → 九州大会1回戦惜敗 吹奏楽部：県吹奏楽コンクール銀賞

## ありがとうございます。

8月19日(木)、手指消毒用のスタンドを贈呈して頂きました。

これは、ネットトヨタヒムカ株式会社が、地域貢献事業として県内全域で実施されており、当日は、同社日向支店より、店長上野様と蝶野様が来校され、贈呈式を行いました。

頂いたスタンドは、鮮やかな水色で、しかもトヨタ工場で作成されたということです。同社の技術力の高さに感心したところでした。

スタンドは早速、正面玄関にて活用させていただいています。ネットトヨタヒムカ様、ありがとうございました。

